

一般社団法人口ボカップジュニア・ジャパン  
平成28年度第6回理事会議事録

1. 日 時 : 2016年11月27日(日) 13:00~16:10

2. 場 所 : 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル6階 会議室

3. 出席者

(1) 本人出席者 6名

高橋友一、今井俊二、中島晃芳、野村泰朗、平光宗基、丹羽尚子

(2) 委任状提出者 4名

北原達正、島谷太、松原仁、金田忠裕(監事)

(3) 理事以外出席者 4名

蟬正敏(監事)、水野勝教(ワーキンググループメンバー)、浅沼まり(事務局)、藤村晶子(事務局)

4. 議 事

1. 事業報告

- ・次期理事選出
- ・次期予算案

2. 2017ジャパンオープンに関して

- ・11/23競技委員会報告とRCJJとしての宿題
  - Cospace競技における東、西ブロックの参加希望について
  - ・ジャパンオープン登録システム
  - ・Li系電池の扱い

3. 2017世界大会について

- ・年齢制限、プライマリ・セカンダリの扱いなどについて
- ・ボランティアの準備について

4. 前回からの継続

- ・内規改定案

5. 議事録署名人の選定

6. その他

4. 資 料

資料1. 次期予算案

資料2. ジャパンオープン2017ぎふ中津川 第1回競技部会について

資料3. ジャパンオープン登録システムについて

資料4. Li系電池の扱いについて(提出無し)

資料5. 年齢制限、プライマリ・セカンダリの扱いについて(提出無し)

資料6. ボランティアの準備について

資料7. 内規改定案について

資料8. 2016年度会員証デザイン案

## 6. 議事概要

### (1) 議長の選出

①高橋代表理事が開会を宣言し、本総会は、定款第18条の規定を満足しており、成立していることを報告した。

### (2) 事業報告について

①高橋代表理事より、次期理事選出について、11月25日の締切り時点で5名の自薦があった旨報告がなされた。次回理事会までに他薦も含め人選を検討し、来年3月総会で諮ることとなった。尚、現行理事の任期は12月末までであるが、ジャパンオープンまでは事实上任務を続行することとする。

②高橋代表理事より、資料1に基づき、第4期事業予算案について説明がなされた。JST国際科学技術コンテストの枠組が変更になる可能性や、スポンサーが無くなったりした事から、新規事業を検討するには、支出項目の見直しを検討しなければならないことが確認された。

### (3) 2017ジャパンオープンについて

①平光理事と丹羽理事より、資料2に基づき、11月23日に開催された第1回競技部会について報告がなされた。会場視察が行われ配置図に変更が加えられたこと、日時場所共に未定だが審判講習会及びリハーサルを開催する方向であることなどが確認された。なお各チャレンジ担当理事について、レスキューは中島理事に、CoSpaceを丹羽理事に変更することとなった。

②秋にジャパンオープンCoSpace参加希望のあった1チームについては、事務局より前回理事会で決定した方針を既にお伝えしており、その後新たな問合せは入っていない旨報告がなされた。

③今井理事より資料3-1に基づき、ジャパンオープン登録システムについて、関東ブロックの会員システムについて資料3-2を用い中島理事が、関西ブロックのシステムについては蟻監事から口頭で説明がなされた。新システムに移行する場合、年内の仕様の確定と、費用の点から実行困難であるため、現行Googleフォームを基本とするシステムの変更、手順を見直し、エントリー内容修正や広報が迅速化を図る。参加者とエントリー作業に関わる事務局と理事の作業量軽減が見込むと共に、必要な人手は資料1にある事業費(g. 国内大会開催準備支援金)で手当てしていくこととなった。これに伴い、現在北原理事一人が管理者となっているGoogleを使用したエントリーシステムの管理権限を、11月末までにRCJJ事務局と広報担当理事(北原理事・今井理事・野村理事)で共有し、その後今井理事と大会競技部会関係者で年内に修正することとなった。

④野村理事より、Li系電池の扱いについて報告がなされた。2017春の大会においては、チェック対象を全てのチャレンジとし、チェック項目及び注意喚起事項をまとめたものを技術委員会に確認して頂いた上で、12月2日に公開することとなった。

### (4) 2017世界大会について

①野村理事より、年齢制限、プライマリ・セカンダリの扱いなどについて報告がなされた。年齢制限は昨年同様11歳、1チームの最大人数は5名である。サブリーグの決定については、2017国際ルール公表時に明らかになるとの報告があった。

②野村理事より、資料6に基づき、テクニカルボランティア募集について提案がなされた。(6)にあるRCAPなど踏まえ、中津川大会の機会にメンター及びOBOGに協力を仰ぐ体制を検討することになった。又、ジャパンオープンで好成績を収めた高校生に依頼してはどうかとの案が出され、高校生ボランティアについてOCに確認することとなった。

### (5) 前回からの継続案件について

①水野氏より、資料7に基づき、内規改定案について検討内容の報告があった。修正加筆等について議論され、引き続き検討を重ねることと、理事の担務内容については(2)の来季の理事に關係している事の確認があった。

### (6) その他

①浅沼事務局員より資料8に基づき、2016年度会員証デザイン案2パターンが提示され、多数決によりデザイン2を採用することとなった。

②高橋代表理事から、現在、ロボカップフェデレーションで検討されているロボカップアジアパシフィック(RCAP)の紹介があり、2017年12月にタイで大会が開催される話があった。ロボカップジュニア・ジャパンに、RCAPに参加するチームの推薦があった時は、2017ジャパンオープンの成績を元に行う事が確認された。

③沖縄など飛行機で日帰り出張をする際、宿泊つきの飛行機プランから旅費規定にある1泊分を差し引いた額が、日帰りの飛行機代より安価である時は、1泊分を差し引いた額を旅費とし、宿泊つきの飛行機プランの利用を認める事になった。

④次回理事会は、平成29年2月12日(日)に開催することとなった。

(7) 議事録署名人の選任

閉会にあたって議長から、本日の議事録署名人として、今井俊二氏、及び平光宗基氏にお願いすることとなった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

平成28年11月27日

議長 高橋 友一

議事録署名人 今井 俊二

同 平光 宗基

